

Yes, we are a BIG BAND!

僕たちがビッグバンドで本当にやりたかったこと

JAZZ SIDE



© YOSUKE SUZUKI

Makoto Ozone NO NAME HORSES 20年目の the Day 1

JAZZ SIDE 小曽根真の2つの顔 BIG BAND × Orchestra CLASSIC SIDE

2025年20周年を迎えるNo Name Horses。
この節目に新メンバー3名を迎えてのアルバムリリースと全国ツアーを開催。
さらなる次代に向けて進化し続ける、最先端のビックバンドが走り出す！
これぞThe Big Bandと言えるジャズの王道を体現すべく
全て書き下ろしの新しいナンバーを披露。
新世代の才能溢れる3人のメンバーを迎え、
さらに、マーシャル・ジルクスもスペシャルメンバーとして参加、
最強の15人が揃ってのまさにアニバーサリープロジェクト！

Message

2005年から素晴らしいメンバー達と“JOURNEY”を続けてきたNo Name Horses、お陰様で、いよいよ結成20周年を迎えます。新たに加わった精鋭メンバーと共に、これからもこのバンドは冒険の旅を続けます。今回のツアーでは、ジャズバンドの原点に戻って、僕らの大好きな「BIG BAND」の響きを、最高に気持ちのいいスイングの波に乗せて皆さんにお届けしたいと思っています。会場でお会いしましょう！
YES! We are a “BIG BAND”!!

Makoto Ozone and The “Horses”

小曽根真 No Name Horses

公式サイト：
<https://no-name-horses.jp/>

ジャンルを超え世界規模での活躍を続けるピアニストの小曽根真の呼びかけで、2005年に結成された総勢15名のビックバンド「No Name Horses」。メンバーはいずれも自身のバンドでリーダーも務め、あらゆる音楽シーンで活躍するジャズ・ミュージシャンばかり。これまでに6枚のアルバムをリリース。長年の信頼関係に基づいた高度なアンサンブル、小曽根を中心とするメンバーの多彩なオリジナル曲、そして尽きない創造性と遊び心で、他に類を見ないビックバンドに成長。日本のみならず海外でも公演を展開している。
リーダーの小曽根真は、1983年パーカーリー音大を首席で卒業。2003年グラミー賞ノミネート。チック・コリア、ゲイリー・パートン、アヴィシャイ・コーエンなど世界的なプレイヤーとの共演を重ね、ジャズの最前線で活動。また、クラシックにも本格的に取り組み、NYフィル、シカゴ響等、国際的な権威を誇る。2023年シーズンは、ハリウッド・ボウルや世界最高峰のビックバンドの1つWDRビックバンドとの共演など、今後も海外での躍進が続く。

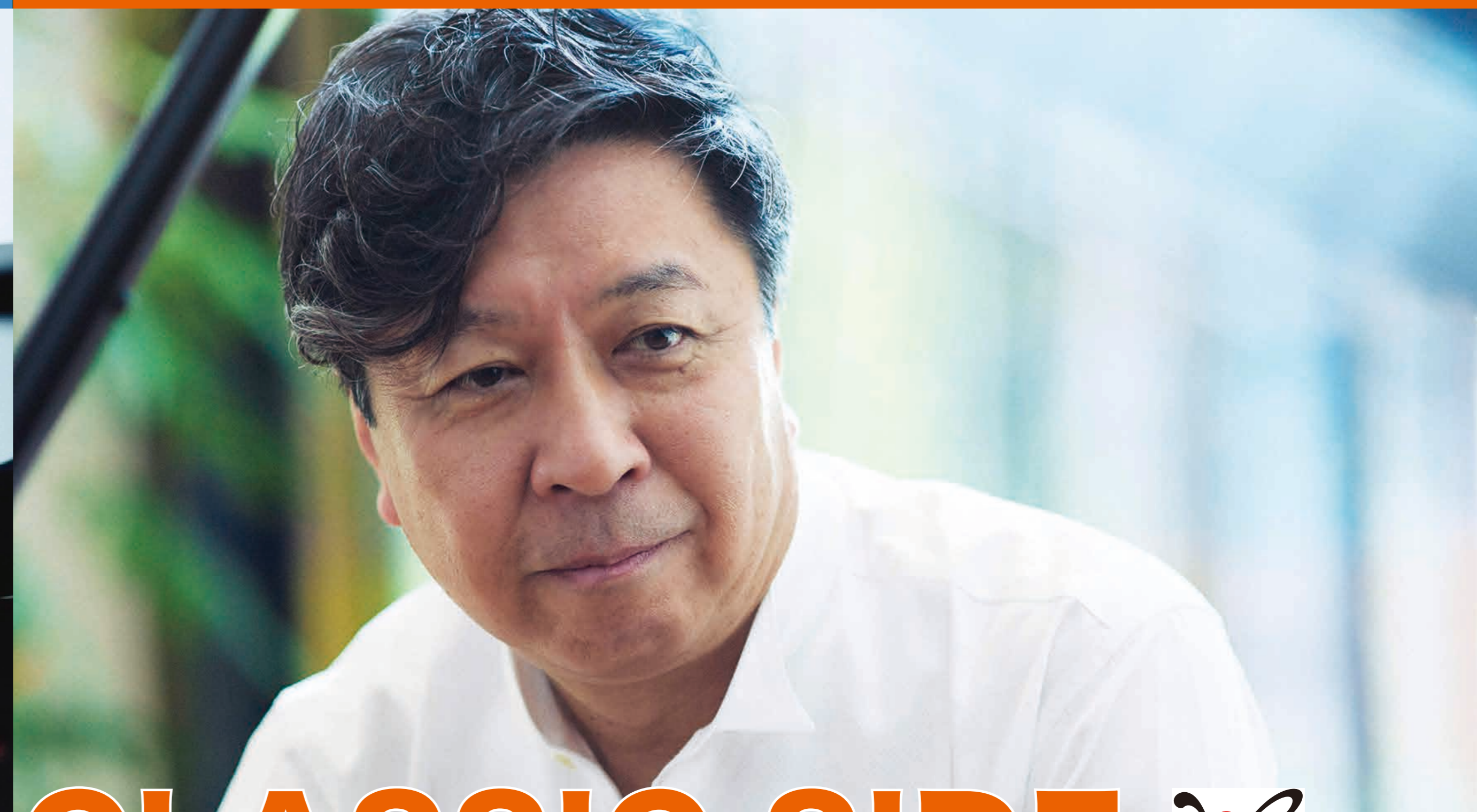


1/12 2025 開場 16:00 開演 17:00 RaiBoC Hall. 大ホール ホール入口7階
さいたま市民会館おみや

料金 (全席指定)	※未就学児の入場はご遠慮願います。 ※窓口でのチケット引き取りは9/29(日)10:00からとなります。	チケット販売	先行販売と一般販売の受付初日はWEBのみとなります。 https://p-ticket.jp/saitama-culture/
一般	S席 1回券 5,000円 S席 セット券 9,000円 A席 1回券 4,000円 A席 セット券 7,200円 B席 1回券 3,000円 B席 セット券 5,400円	SaLa友の会会員	S席 1回券 4,500円 S席 セット券 8,100円 A席 1回券 3,500円 A席 セット券 6,300円 B席 1回券 2,500円 B席 セット券 4,500円
	※セット券とは2公演鑑賞できるお得な券です。		■ 一般販売初日 2024年 9/28 [土] 10:00~ ■ SaLa 友の会先行販売 2024年 9/26 [木] 10:00~ ※WEBでの受付は無料の利用登録が必要となります。

OZONE meets Orchestra!

僕がオーケストラで表現したいこと



© YOSUKE SUZUKI

CLASSIC SIDE Makoto Ozone with Tokyo Philharmonic Orchestra

小曽根真 × オーケストラのコンチェルト公演
指揮：角田鋼亮
ベース：小川晋平
ドラムス：きたいくにと
プログラム ※曲目は変更になる場合がございます。
ガーシュウィン / ラプソディ・イン・ブルー
モーツァルト / ピアノ協奏曲第9番「ジュノム」(小曽根編曲版) ほか

2003年、初めてモーツァルトのピアノ協奏曲「ジュノム」に挑戦し、以来、NYフィル、シカゴ響、NDRエルプフィルなど、名だたる欧米のオーケストラとの共演を重ね、ベートーヴェン、ショスタコヴィッチ、プロコフィエフ、バーンスタインなど、クラシックの難曲に挑み続けてきた小曽根真。
今回は世界最高峰の演奏と称えられる「ラプソディ・イン・ブルー」と、ジャズテイスト溢れるオリジナル編による「ジュノム」を披露。
クラシックとジャズを見事に共存させた新しいステージとなる。まさにこれぞ小曽根ワールド！

Message

モーツァルトのピアノ協奏曲「ジュノム」に挑戦して以来、クラシックの世界に魅了されて約20年が経ちました。若い頃は書かれた楽譜をその通りに演奏する、というジャズマンからすると対極の世界に抵抗感を持っていましたが、緻密で完成された作品の中での自身の解釈と個性を表現できることが、今は楽しくてたまりません。是非このワクワクを会場の皆様とシェアしたいと思います！

小曽根真

指揮：角田鋼亮 東京フィルハーモニー交響楽団
ベース：小川晋平 ドラムス：きたいくにと



2/8 2025 さいたま市文化センター 大ホール
開場 13:15 開演 14:00

■ 電話・窓口販売 2024年 9/29(日) 10:00からの発売 ※初日WEB販売で残席が出た場合のみ販売	
RaiBoC Hall(さいたま市民会館おみや) 048-641-6131 さいたま市文化センター 048-866-3171 さいたま市民会館いわつき 048-756-5151 プラザイースト 048-875-9933 ブラザウエスト 048-858-9080 東大宮コミュニティセンター 048-667-5604 西部文化センター 048-625-3851 宮原コミュニティセンター 048-653-8558	片柳コミュニティセンター 048-686-8666 美園コミュニティセンター 048-764-8810 SaLa インフォメーションセンター 048-866-4600 (SaLa インフォメーションセンターでの取扱は 10/1 (火) 9:00~) ※お電話番号のかけ間違いのないよう十分にご確認ください。 ※窓口ごとに営業日・時間が異なるので事前にご確認ください。
お問い合わせ	さいたま市民会館おみや 048-641-6131 さいたま市文化センター 048-866-3171
◆主催：公益財団法人さいたま市文化振興事業団 ◆共催：さいたま市	